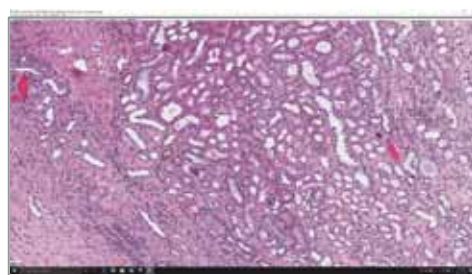


10億7000万色表示可能・FDA認可取得済み

# デジタルパソロジー（病理診断） 超高解像度8MPディスプレイ



スライド標本のデジタル化は貴重な標本画像の保存に加え、組織全体像から細胞の形態、分子の局在まで、連続的なマクロ・ミクロ観察の手段として、その重要性がますます高まっています。27インチ8メガピクセル(4K相当)のMDPC-8127は、さまざまなバーチャルスライド(WSI)スキャナとも組合せて使用でき、**脳・神経科学、がん研究、創薬研究**などの幅広い領域で活用が可能です。



**「デジタル画像は色が異なる」「画像が粗い」「拡大や縮小する際に画像がブレて不鮮明になる」などといったお悩みを解消できます**

- 27インチ、8メガピクセル(4K相当)の超高解像度
- バルコ独自のRapidFrame技術により、拡大・縮小時も常に鮮明な画像表示
- 10億7000万色(sRGB)の表示で、実際の顕微鏡画像の色を自然に再現
- パソロジーディスプレイで世界初のFDA認可を取得

# デジタルパソロジーディスプレイMDPC-8127の特徴

## 10億7000万色表示(sRGB)

10ビットカラーによる10億7000万色の表示、従来よりも広い色域を再現可能なWIDE GAMUT、カラー画像のリニア特性を反映し、ディスプレイ個々の色域から開帳1ステップ毎の近似的な色差が均等になるよう調整するバルコ独自のSteady Color™技術により、極めて自然で最適な色を再現します。



## 拡大・縮小時にもブレのない鮮明な画像

120Hzの高速リフレッシュレートと、バルコ独自のRapidFrame技術により、組織画像を拡大または縮小時や、高速でスクロールしても、ブレを最小限に抑え、常に鮮明な画像を表示できます。



## 超高解像度

27インチ、4K相当の8メガピクセル(3,840 x 2,160、アスペクト比16:9、最大輝度:850 cd/m<sup>2</sup>)の超高解像度で、これまで不鮮明だった画像も極めて鮮明に表示可能です。



## FDA認可取得済み

デジタル病理診断用に設計された医療グレードディスプレイで、FDAの認可を取得済みです。米国では、次の検証済みのFDA認可WSIシステム・ソフトウェアの一次診断に使用できます。

- Philips Image Management Systemソフトウェア搭載のPhilips Intellisite Pathology Solution (K192259で認可取得)
- Paige.AI Inc. FullFocus DXソフトウェア搭載のPhilips Intellisite Pathology Solution (K201005で認可取得)
- ImageScope DXソフトウェア搭載のLeica Aperio AT2 DX System (K190332で認可取得)
- Sectra Digital Pathology Module搭載のLeica Aperio AT2 DXスキャナー (K193054で認可取得)

## 研究者の業務をサポートする便利ツール

バルコ専用のMXRTグラフィックスボードを使用することで、研究をサポートする様々な便利なツールを利用することができます。



### FocalPath

細部をより正確に視認できるよう、重要でない領域を暗くして隠します。



### タッチパッド

指先で様々な操作が可能になるタッチパッドが標準装備されています。



### Application Appearance Manager

使用するアプリケーションごとに、輝度とカラープロファイルのカスタム設定を適用します。



### SpotView™

詳しく調べたい特定の領域をより詳細に描写します。



製品の詳細は下記サイトをご覧ください:

<https://www.barco.com/ja/page/healthcare/mdpc-8127>



バルコ株式会社

本社 〒143-0006 東京都大田区平和島5-1-1 ヤマトインターナショナルビル8F TEL: 03-5762-8720  
大阪支社 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満1-5-2 トリシマオフィスワンビル5F TEL: 06-6356-7040

2022.7